

第1号報告

(公社) 佐用町シルバー人材センター平成27年度事業報告

事業の概要

平成27年度の我が国の経済は、一部弱さも見られるが、緩やかな回復基調が続き、雇用者数は増加傾向にあります。シルバー事業につきましても、全国の受注件数がこれまでの最多件数となり、契約件数も7年ぶりに減少から増加に転じ、今も増加を続けています。また、会員数は、団塊世代が65歳を超える会員となりうる層が増加しているにもかかわらず伸び悩んでいましたが、ここにきて、ようやく底打ちとなりつつあります。

一方、高齢化が進む中で、シルバー人材センターの果たすべき役割は、一層大きくなっています。

センターが高年齢者の就業ニーズの変化、多様化に対応して積極的に就業機会・職域を開拓していくことが必要不可欠であります。

このようにシルバー人材センターには、各所から大きな期待が寄せられており、これに応えて会員増及び事業の拡大多様化を進めることが重要な課題と思います。

佐用町シルバー人材センターは、公益社団法人として4年が経過しており、公正で透明性の高い運営が求められています。そのためには、上部団体との連携、指導を受けながら運営し、よりよいセンターづくりに向けて会員・推進員が誠意と責任ある行動を行うことにより、地域社会に信頼して頂けるセンターになるよう努めています。

以下、平成27年度事業計画に基づく事業の報告をいたします。

第1の目標は「仕事の開拓」

民間事業所、公共、団体等と協力・連携を図り、地域社会に密着した就業開拓に取り組んでいます。また中山間地域の高齢社会であるため、農地、民家、墓地など、草刈り・清掃作業等の受注が増えており、全体的には前年比(101.8%)と実績が増加となりました。

第2の目標は「安全就業の取組」

安全就業の取組については、以前から当センターの目標として「事故ゼロ運動」を重点課題と位置付けて、安全委員を中心に安全パトロールの実施、安全就業推進大会を開催し、安全就業に対する意識の向上と事故防止に努めてまいりました。当センターでは、残念ながら平成26年2月で無事故記録が途切れましたが今後においても、安全就業推進に努めてまいります。

第3の目標は「会員の増強」

県下の会員数は上昇傾向にあるものの、全国的には平成10年をピークに下降の傾向にあります。佐用町シルバー人材センターにおいては、平成20年度から大きな変化はなく横ばいの状況が続いております。佐用町の人口は、17,996人(H28.3月末日) 60歳以上の人口は8,187人で、それに対する会員の割合は約2.5% (203人) とまだ低い水準となっております。

事業実績の概要

1 就業に関する情報の収集及び提供

公共・民間ならびに上部団体(全シ協、近シ協、兵シ協)からの情報や資料の収集を図りながら情報の提供に努めました。

2 就業に関する調査及び研究

- (1) 上部団体の主催する各種研修会に参加するとともに、西播ブロック各センターとの交流を深め適正就業、就業開拓等に関する調査研究を行いました。
- (2) 会員の就業に関する調査及び高齢者等の就業に対する意識を把握するために事業推進員会を9回開催しました。

3 就業機会の確保及び提供

- (1) 民間事業所、官公庁、一般家庭を訪問して情報収集しながら就業開拓に取り組みました。
- (2) 会員の資質の向上をはかるため、刈払機安全使用講習会、剪定技能講習会を開催しました。
- (3) 臨時・短期的就業の実績

| | | |
|----------|-------------|-----------|
| 就業実人員 | 197人 | 就業率 97.0% |
| 就業受注延べ件数 | 1,988件 | |
| 就業延べ人員 | 17,520人 | |
| 契約金額 | 90,172,371円 | |

4 有料職業紹介事業の実施

従来の無料職業紹介事業制度が廃止となり、臨時的かつ短期的な雇用又は軽易な業務に係る雇用を希望する高年齢者のために、平成26年度から有

料職業紹介事業として相談所を常時開設しました。

5 安全就業に関する事業の実施

会員の就業にあたっては、安全就業が基本であります。平成 27 年度も「事故ゼロ運動」をスローガンに取り組み事故防止を推進しました。

- (1) 安全委員による就業現場のパトロールを 4 回（7 月・8 月・10 月・11 月）実施しました。
- (2) 安全重点目標として「ヘルメットの着用」「三脚脚立の固定」「高所作業の際の安全ベルトの着用」の周知、徹底を図りました。
- (3) 安全就業推進大会を平成 28 年 2 月に開催し、会員の意識啓発に努めました。
- (4) 安全就業対策として、「飛散防止用ディフェンスネット」を配備しました。

6 会員に情報を届ける広報活動

当センターが行う事業や、会員が自主的に行う事業等の情報提供を行うため、シルバーだより「いきがい」を年 2 回（8 月・1 月）発行しました。

また、シルバー事業への理解促進及び参加、顧客の開拓等に寄与するために、ホームページを開設しております。

7 一般労働者派遣事業

平成 16 年 12 月より高年齢者等の雇用の安定等に関する法律の一部改正に伴い、届け出により、「一般労働者派遣事業」が実施できることとなりました。平成 27 年度の派遣は、4 名を佐用町シルバー人材センターとして派遣事業に取り組んでいます。

8 会員相互の交流と連携

平成 27 年 11 月 20 日に会員親睦旅行を実施しました。会員 60 名が大型バス 2 台で参加し、島根県安来市「安来節演芸館」「日本庭園・由志園」で観光を行い、新鮮なカニや魚の買い物も楽しみ会員相互の親睦交流を図りました。

また、永年会員表彰（在籍 10 年（12 名）及び 15 年（3 名））15 名を定期総会で表彰しました。